



# 収録台本

2021年8月前半号



TIME	内容
	オープニングタイトル
	<p>田村： お元気ですか！市民のみなさん。麒麟の田村裕です。</p> <p>廣川： 廣川陽子です。 田村さん！ビッグニュースがあるんです！</p> <p>田村： お！ありがとうございます。 ついに僕の「おんぶ飯」の再生数が伸びましたか？</p> <p>廣川： 大好きです。私は大ファンなんですよ。 この番組でも私のお薦めとして推していきたいです。</p> <p>田村： ぜひ吹田市の皆さんも。</p> <p>廣川： それじゃなくて、昨年この番組でご紹介したパラアスリートの 竹村明結美さんが、今回の東京2020パラリンピック競技大会への出場が 決定しました！</p> <p>田村： おお！すげー！ホンマにすごいね。 ここに至るまで、どれだけの努力と1年延期した期間にモチベーションの 低下とか、いろいろ難しいことあったと思うけど調整して。 すごい！吹田市から新たなメダリストが生まれるかもしれないと。</p> <p>廣川： そうなんですよね。竹村さんの種目は陸上競技の400m。</p> <p>田村： 一番しんどいやつ。中距離ね。400、800あたりが一番しんどいから。</p>

廣川：

このパラリンピックにはいろんな障害のクラスがあるそうなんですが、竹村さんは「T38」というクラスで出場されるということです。パラリンピックは8月24日（火）から9月5日（日）まで開催されるということで、竹村さんが出場予定の陸上女子400m T38は9月4日（土）、場所はオリンピックスタジアムで行われるということです。

田村：

新国立競技場や。

廣川：

楽しみです。

田村：

逆にチャンスも多いかもね。

廣川：

こちら側も応援に力が入ります。

田村：

そうですね。  
少し涼しくなってきた時期ですし、走りやすいかもしれませんから。

廣川：

それでは特集にまいりましょう。今回は人気の「鉄道シリーズ」です。

## 特集「吹田総合車両所見学記 前編 ナレーション」

### ナレーション

東海道本線、吹田駅と岸辺駅間の南側に位置する広大な敷地。  
ここにJR西日本の車両工場である吹田総合車両所があります。  
かつては吹田工場と呼ばれ、1921年から主に近畿圏の電車専門工場としてメンテナンスを行ってきました。そんな吹田総合車両所が吹田市に移転して今年100周年を迎えました。そこで、今回はJR西日本が誇る車両工場に潜入。「吹田総合車両所」の見学記を2回にわたってお届けします。

### タイトル「鉄道のまち吹田 JR西日本吹田総合車両所・前篇」

### 梅山

みなさん、私が今伺っている場所が、関西圏の通勤電車の修理点検をおこなっている吹田総合車両所です。この奥にもずっと続いているんです。大きいですね。

### 堀内

こんにちは。よろしくお願いします。

### 梅山

よろしくお願いします。

### ナレーション

まず迎えてくださったのは吹田総合車両所の堀内聡（ほりうちさとし）さんです。

### 梅山

こちらは、こういった場所なんですか？

### 堀内

ここは例えば「電車の病院」です。電車は毎日、安全安心に輸送するために定期的な検査、修繕を行わなければいけません。吹田総合車両所はJR西日本の特急電車、通勤電車のうちの36%、約1700両を受け持って検査をおこなっています。

### ナレーション

敷地面積はおよそ117,850㎡。  
これは甲子園球場の約3倍の大きさに当たります。

### 梅山

一般の見学とかはされるんですか？

堀内

以前はやっていたんですが、今は新型コロナウイルスの関係で見学会は中止として  
います。また、夏の吹田まつりに合わせて開催ということもやっていました。  
一時期は2万人来た時もあるんですよ。入場制限をしたこともあります。

梅山

入場制限ってバーゲンみたいな感じですね。

堀内

お客さんに楽しんで帰っていただいたという記憶があります。

梅山

そういうふうに地域貢献もされているってことなんですね。

堀内

皆さんに安全安心を届けるために修繕をしています。

ナレーション

ということで早速、所内を案内していただきました。  
まず伺ったのは上げ下ろし場（あげおろしば）。

梅山

こんにちは。よろしくお願いします。

前納

こんにちは。よろしくお願いします。

ナレーション

担当は前納亮太（まえのりょうた）さんです。

梅山

こちらはこういった場所なんですか？

前納さん

こちらは台車の上げ下ろし場といいまして、皆様が乗っている電車と走る部分の  
台車を切り離して、それぞれ検修修繕する建物へ運んで行くところなんです。

梅山

すごい迫力ありますもんね。

前納

そうですね。車体の重さが大体40tくらいありまして、2台のクレーンで吊り上げて車体を検査する建物の方へ運んでいきます。

梅山

40tと聞いても全然想像がつかないんですけど。

前納

車でいうと、そうですね…20台分とかそれぐらいになりますね。

梅山

そんなに大きいし、重たいということですよ。

前納

いろんな部品で車体と台車の方は繋がっているんですけど、それを一つ一つ取って分離させることで、検査や修繕をしやすいようにしているんです。

ナレーション

さらに工場内部へと潜入。そこで発見したのは…。

梅山

なんかいろんな部品が…、何か分からないんですけどいっぱいありますね。

前納

そうですね。台車は電車にとって非常に重要な装置になりますので、ブレーキや車輪、モーターとか、その辺のパーツをバラバラにして検査しているというかたちになります。

梅山

大分、細かく分類するんですか？

前納

そうですね。本当に小さな部品からこういった大きな部品もあるんですけど、いろいろと分けていきます。

梅山

大体、年間でどのくらいの数の電車が来るんですか？

前納

そうですね。年間でいいますと大体400両から450両くらいですね。  
1日に換算すると大体2両から3両くらいがこの工場に入ってきては  
また出ていくと、そういったかたちですね。

梅山

大忙しですね。

前納

そうですね。

ナレーション

続いて、こちらがたくさんの車輪が並ぶ車輪検修場。  
ずらりと並んだ車輪たちがメンテナンスの順番を待っていました。

梅山

メンテナンスっていうのは、どのようにするんですか？

前納

例えば車輪に傷があった時などに、お客様の乗り心地に影響を及ぼしますので、  
表面を綺麗に削ったりですとか、そういったこともこちらの建物でやっています。

梅山

じゃあ、仮に1mm削って、乗り心地とかに関わってくるということなんですか？

前納

そういうことですね。

梅山

本当にミリ単位で？

前納

はい。

梅山

へえ～！

ナレーション

ちなみに車輪の表面を削る切削（せっさく）。現在は機械でオートメーション化  
されていますが、数年前までは職人さんが目で確認しながら行っていたそうです。  
まさに匠の技。ここで梅山さんにある疑問が。

梅山

車輪が傷みやすい路線とかってあるんですか？

前納

そうですね。雪国ですとかそういったところを一見、思いがちなんですけど。実は大阪環状線。あれはグルグル同じ所を回り続けているので車輪のバランスが悪くなって傷みやすかったりしますね。

梅山

同じ場所が傷つきやすくなったり…。

前納

そうですね。

梅山

え～！ 結構でこぼこした田舎の道の方が悪くなりやすいのかなと思ってました。

ナレーション

その他、こちらの工場では安全装置の動作チェックや各種スイッチ類の通電テスト。また、マスコンと呼ばれる運転士が操作する機器など、細かく丁寧に点検が行われていました。

そして最後に訪れたのはこちらの建物。

ここからは車両管理の壇上宏子（だんじょうひろこ）さんが案内してくれました。

梅山

ここはどういった場所なんですか？

壇上

こちらは、整備線といって最終検査をする場所になります。

梅山

かなり重要な場所なんですね？

壇上

この検査が通らないと外には出せないの、ここで本当に最終の検査をして、ここで大丈夫と担保された物だけがこの工場を出ていきます。

梅山

そうなんですね！でもさっきから色んな場所を見せてもらっていますが、すごく綺麗ですよ。

檀上

そうですね。私たち、掃除ももちろんなんですけど工具の管理を徹底しています。工具をもし仮に電車の中に置き忘れた場合、電車からその工具が落ちたらと考えると、とても大変なことになるので工具の管理だけは徹底しています。このように一つ一つの工具を形跡管理しています。誰が持ち出しているかも記録して、最後に全てが戻っているかを確認してからその日の作業が終了します。

梅山

夜、帰る頃には、これがみんな揃った状態ということなんですか？

檀上

もし揃っていないことがわかると、見つかるまで探します。

梅山

総出で？

檀上

はい。

梅山

でも、それぐらい大事なことってことですよ。

檀上

そうですね。

ナレーション

そして、メンテナンスが終わった車両のなんと運転席にまで案内していただきました。

梅山

思ったよりボタンが少ないですね。これはなんですか？

檀上

これはアクセルのハンドルになります。

梅山

これがアクセル！？ で、こっちも似たような物がありますけれども。

檀上

こちらはブレーキのハンドルになります。

梅山

これがアクセルで、これがブレーキ！？

檀上

足ではなくて手で操作します。

梅山

そうなんですね！

ナレーション

そして、警笛はなんと足で。自動車とは全く逆なんですね。

檀上

鳴らしてみませんか？

梅山

いいんですか？

(警笛)

すごい！知ってる！ポーという時、かなり地面も響きますね。

めっちゃ興奮しました！すごい！

ナレーション：

まさに大興奮の梅山さんでした。

さて、今回の特集は、ここまで！次回は吹田総合車両所の京都支所に出向き、JR西日本が誇る最新の豪華観光列車をたっぷりご紹介します。

TIME	内容
	田村： 面白い！
	廣川： 梅山さんの興奮が伝わってきましたね。
	田村： 嬉しそうやったなあ。 スパイシーさん「俺に行かせろや！」って思ってるでしょうけど。
	廣川： 電車好きやからね。
	田村： すごいですね、設備が。広さもそうですし、点検の内容もそうですし、 工具の1個1個の管理であるとか、徹底されてますね。 当たり前かもしれませんが。
	廣川： 私たちがいつも何気なく乗っている電車が安全安心に運行されるためには たくさんの人たちの努力があるわけですよ。 100年前から列車のメンテナンスが吹田で行われていたということですから。
	田村 機会がないとなかなか知れないことですからね。嬉しいですよ。
	廣川： 誇らしいですよ。 地元の市民の方への一般公開とかイベントもまた再開されるといいですよ。
	田村： そうですね。ファンが多いですから。
	廣川： 次回は後編ということで、そちらも楽しみにしててください。 以上特集でした。

ワンポイント手話 0 '30

TIME	内容
<h2>吹田の自由研究「千里ニュータウンの第一号」</h2>	
	<p>田村： 続いては、吹田の自由研究～！</p> <p>(フライングタイトル)</p> <p>廣川： このコーナーは田村さんが毎回あるテーマに沿って、あらゆる目線から「吹田」の街を自由研究していこう！というコーナーです。</p> <p>田村： なんと1年3か月振りと。 自由研究しようにもコロナでロケが出来ない状況でしたので、久しぶりに行ってまいりました。</p> <p>廣川： 私、実はこのコーナー初めてなんですよ。</p> <p>田村： あ、ホンマですか！？ そうかそうか。そうかもしれへんね、確かに。</p> <p>廣川： 私は台本無しなんです。真っ黒な台本を渡されてるんです。</p> <p>田村： ぜひともファーストリアクションで一緒に見ていただきたいんですけども。今回のテーマはこちらです。じゃじゃん！「千里ニュータウンの第一号」。さあ、こちら何の第一号なんだということですけど、簡単に説明しましょう。まずは、千里ニュータウンといいましても、こちら、青文字のところですね。「〇〇台」と付くところは、全てニュータウンの一環で出来ていると。こちら、急激な経済成長や工業化に伴う住宅不足を補うため、日本初の大規模ニュータウン計画だったと。日本初ですよ。</p> <p>廣川： 初の！？ それが吹田だったんだ。</p>

田村：

そうなんです。そして、吹田市と豊中市にまたがる約1,160ヘクタール、計画人口は15万人に住んでもらって住宅を確保しようというニュータウン計画なんですけど、その中でも佐竹台、ここですね、一番南の方にあります佐竹台。こちらが千里ニュータウンの中で一番最初に街開きをした。1962年。つまり「日本初の大規模ニュータウンは佐竹台から始まった」と言っても過言ではないということです。まずはこちらですけど、見てください。佐竹台近隣センターです。ニュータウンでは住人の生活必需品などを近所で買えるように各地に「近隣センター」というのが作られたんです。今でいうコンパクトなショッピングセンターと。ミニミニ商店街ですよ。これを各地に作って、みなさまに快適に暮らしていただくということで作られましたけど、そちらでお会いしたのがこの方です。望月康子（やすこ）さん、80歳。本当に元気でお若いんですけど、この方が千里ニュータウンの住人、第一号と。

廣川：

え～！佐竹台に住み始めた第一号。

田村：

すごくないですか？

15万人の計画の一番最初の街の佐竹台の第一号ですよ。

廣川：

それ、辿ったら分かるんですね。それがまたビックリ。

田村：

15万人の1位です。その方がお元気で今も商売をされているんですけど、何故この方が第一号に選ばれたのか？

廣川：

えっ！？選ばれたんだ。

田村：

その背景には少し理由があるんですよ。

廣川：

すごくお金を稼いでいた。

田村：

あははは（笑）優先的に？違います。

廣川：  
何だろう？

田村：  
それは、望月さんのお仕事が理由だったんですが、こちらです。

廣川：  
お米！

田村：  
「佐竹台米穀店」ということでして。  
やっぱり食べ物なかったら暮らしていかれへんやろということで。  
当時は今みたいにどこでもお米が買えるわけじゃなくて「配給制」だったので  
お米を扱う専門店がないことにはどうしようもなかったんで、  
まずはライフラインの一番最初はお米ということで望月さんが選ばれて、  
お米の管理をしていたと。

廣川：  
なるほど。お米だからか。

田村：  
そうそう。配給制だったんでね、何人家族でとかっていうので登録して。  
このお店、歴史あるな～というだけあって、見てください、これ。  
すごくないですか！？

廣川：  
現役！？

田村：  
現役です、これ。

廣川：  
すごい！

田村：  
しかも、見て。使わせてもらったんですよ。  
このダイヤル式の電話からスマホにかけて、ちゃんとかかるんですよ。

廣川：  
かかるんだ～！

田村

不思議ですよ。過去から未来へ…

廣川：

なんかタイムスリップしたみたいな。

田村

タイムスリップ電話ですよ、ホンマに。

廣川：

私、もしかしたら現役のもの見たことないかもしれない。  
行きたい！私も…

田村：

いやいや、若いふりしてるだけちゃうん？

廣川：

ホンマです。全然分からないんですけど～。

田村：

おいおい、コント入ってるやんけ。嘘やな。  
めちゃくちゃ使ってたな。めちゃくちゃこれでやってたな。  
お話しをしているうちにですね、望月さんのお友達なんですけど、  
みんな二号、三号みたいな。

廣川：

ここに引っ越してきた？

田村：

生き字引。  
真ん中の黒い服の方は90歳。望月さんより更に10歳上なんですけど  
この方は管理人として入られてるんですよ。だから皆さんの名簿とかを管理して  
「新しい方、入られましたから」とか。

廣川：

じゃあ、よく街のことを知っていらっしゃる。

田村：

そう。全て知っていらっしゃるという。  
貴重なお話をすごい短いテンポですごいループで喋ってましたね。

廣川：

話し慣れてるのかな。

田村：

もう1枚ありますけど、最後に記念撮影をしまして。

みなさま、佐竹台に住まわれて60年。

変わったものもいっぱいありますけど、変わらないものものがあると。

それは、佐竹台の自然と人の暖かさ。それがあから今も引っ越さずに佐竹台にいらっしゃると、素敵なお話を聞かせていただきました。

廣川：

良いお話でした。

田村：

ありがとうございました。

いつまでも元気でこの街を支えてほしいなと思いました。

廣川：

私もいつか会いに行きたいです。

田村：

お時間のある方は「佐竹台米穀店」へ行ってみてください。

以上、「吹田の自由研究」でした。

TIME	映像	内容
		<p>吹田市からのお知らせ（コロナ関連情報）  <u>&lt;廣川 ナレーション&gt;</u></p> <p><b>トリキリ①</b> 不要・不急の外出は控えてください。                      感染対策が徹底されていない飲食店等の利用を控えてください。                      マスクの着用、こまめな手洗いなど、感染対策をお願いします。</p> <p><b>トリキリ②</b> 新型コロナウイルスワクチンに関するお知らせです。                      まずは個別接種についてです。                      7月に接種券を全対象者に送付しましたが、                      対象者によって予約開始時期が異なりますのでご注意ください。                      スケジュールはご覧のとおりです。</p> <p>40歳～49歳までの人は、8月10日（火）以降、                      また、12～39歳までの人は9月1日（水）以降が                      予約開始時期となっています。                      予約開始日直後は特に電話が繋がりにくくなります。                      繋がりにくい場合は、日をあらためてご連絡をお願いします。                      ワクチンの供給状況によって、                      予約開始時期は変更することがありますので、                      最新情報は必ず市ホームページ、SNS等でご確認ください。</p> <p><b>トリキリ③</b> 続いて集団接種についてです。                      国からのワクチン供給量について、                      8月以降も低い水準が見込まれます。                      個別接種に優先してワクチンを供給するため、                      集団接種は現在予約済の人の2回目接種が終了し次第、                      終了・休止することとしました。                      各会場の対応は、ご覧のとおりです。</p> <p>8月1日現在、                      メイシアターでの集団接種の新規受付を中止していますが、                      今後のワクチンの供給量等によって再開等の対応を検討します。                      最新情報は市ホームページ、SNS等でご確認ください。</p>

TIME	映像	内容
	<p data-bbox="268 206 392 241">トリキリ④</p> <p data-bbox="268 542 392 577">トリキリ⑤</p>	<p data-bbox="469 206 1190 479">市コールセンターでは、集団接種に関する情報や、ワクチン接種に関するご相談も受け付けています。市コールセンターの電話番号は、フリーダイヤル 0120-210-750 受付時間は午前9時～午後8時まで、土曜・日曜・祝日も対応しています。</p> <p data-bbox="469 542 1449 622">国や府が実施する大規模接種会場でも接種を受けることができます。詳しくは防衛省や大阪府のホームページをご確認ください。</p> <p data-bbox="469 685 1248 815">予約した日に行けなくなった場合や、集団接種、個別接種、また国や府の大規模接種ともに重複して予約した人は、事前にキャンセルの連絡をお願いします。</p>

TIME	内容
	<p>田村： 続いては市内で行われた出来事などをご紹介します「吹田のトピックス」です。</p> <p>廣川： 今回は2つの話題をお届けします。</p>
	<p><u>ナレーション</u>・(廣川) 吹田市立の小中学校では現在、「GIGA スクール構想」に基づく学習用端末を使った授業が進められています。</p> <p>東佐井寺小学校の5年2組でこの日おこなわれた国語の授業でも、学習用端末を活用。吹田市の人口を調べたり、吹田市にどんな施設を作ったらいいかを考えるのに必要な情報を検索したりしていました。</p> <p>そして、導き出した考えを入力して情報を共有した後、意見交換するなど、学習用端末を活用して授業を進めていました。</p> <p>(インタビュー 女の子) 手作業で時間をかけてやってたけど、キーボードで打つことになったので、楽にできるようになりました。</p> <p>(インタビュー 男の子) キーボードの練習にもなって、調べた言葉が出てくるようになったので、よかったです。</p> <p>(インタビュー 女の子) タブレットで画像が貼れて、文章が打てるようになったのがいいと思います。</p> <p>(先生インタビュー) 体育で使ったりもするんですけど、技の練習をするのに自分がしている様子を動画を撮って自分で確認をするっていうことで、今の状態も確認できるし、上手な子のものも見ながら練習をしたりっていうことができるので、学び方がすごく広がっているかなとは思っています。</p> <p><u>ナレーション</u>・(廣川) またこの日は後藤圭二市長が東佐井寺小学校を訪れ、学習用端末を使った授業の様子を視察していました。</p>

TIME	内容
	<p>(市長インタビュー)</p> <p>一番違うのが、調べるってということですね。</p> <p>授業中に「こうやと思います」って、その次「じゃあ、それ調べてみ」って出来るのがこの「GIGAスクール構想」最大の強みだと思います。</p> <p>それと、黙っている子って恥ずかしいから手を挙げにくいですけど、文字を入れるのは恥ずかしくないですよ。それが前に出てくる。</p> <p>クラス全員の声が聞けるっていう。そしたら、「ああこう考えているのか」「こういう人もいてるんか」っていうことの気づきに繋がるっていう、それも強みやなあと思いました。これが導入されてまだ間が無いんですけども、このレベルまでいってるっていうことは、今後楽しみです。</p>

TIME	内容
	<p><u>ナレーション</u>・(廣川)</p> <p>7月19日、大阪大学で、教育・保育施設従事者への新型コロナウイルスワクチン優先接種が始まりました。</p> <p>吹田市では、子どもと接する機会が多い市内の保育、教育施設に勤務する教職員らを対象にしたワクチンの優先接種を、市内にキャンパスを置く大阪大学、関西大学の協力を得て実施。関西大学では6月28日から、大阪大学ではこの日から開始しました。</p> <p>今回の接種は、市で進める集団接種・個別接種とは異なる職域接種の枠組みを利用し、市域内での接種体制の強化を図るものです。</p> <p>接種にあたっては、大阪大学が会場のほか医師や看護師などのスタッフを確保して行います。</p> <p>(接種者インタビュー 男性1)</p> <p>学校の現場では子どもたちと日々接しておりますので、早く接種させていただくことで、子どもたちの安全が守れるのではないかなと思って、大変喜んでおります。</p> <p>(接種者インタビュー 男性2)</p> <p>僕はそんなに気にはしてなかったですけど、中には不安を感じておられる方もいはるかなあと思いますので、すごく有り難いです。</p> <p>(接種者インタビュー 男性3)</p> <p>今日も午前中プールの指導があったんですけど、すごく気を遣いながらだったので、少し安心して2学期からは授業もできるかなと思っています。</p> <p><u>ナレーション</u>・(廣川)</p> <p>なお、吹田市では市内の保育・学校教育施設において、職員・児童・生徒が安全に社会生活を送っていくことができるよう、2学期までに希望者が2回目の接種を打ち終わられるように進める予定、ということです。</p>

TIME	内容
	<p>田村： なるほど。ありがとうございます、本当にね。</p> <p>廣川： そして、GIGA スクール構想。</p> <p>田村： すごいね、あれ。</p> <p>廣川： 面白い。いいなあ～。</p> <p>田村： まあ…、時代やね。</p> <p>廣川： このGIGA スクール構想では、これまでの教育に1人1台の学習用端末を取り入れて、子供たちが文房具のように端末を活用することで、一人ひとりの創造性を育てていきたいということだそうですよ。</p> <p>田村： まあ、必要スキルやろうしね。同時にこれ（タイピング）もやってたけど、それも覚えていくし、良いよね。</p> <p>廣川： 子どもたちの可能性を更に広げてくれるようなシステムですね。</p> <p>田村： 今やったらダンスとかも必修であるわけでしょ。 やっぱりズレとかも、協調性とかも生まれるやろうし。 それを揃えるためにみんなで話し合う。いろいろなものに繋がっていくのでめっちゃくちゃ良い時代だなって改めて思いました。</p> <p>廣川： 楽しみですね。以上吹田のトピックスでした。</p> <p>田村： エンディングです。今回はここまででございます。 また次回お会いしましょう。さようなら～！</p>